

そうか 市議会報

おもな内容

新しい議会人事 1ページ
市長提出議案の概要 1～2ページ
議員提出議案の概要 3ページ
市政に対する一般質問 4～5ページ
決算特別委員会の審査概要 6ページ
特別会計・企業会計決算の審査概要 7ページ
審議結果一覧 8ページ

No.2 1 7

平成27年11月発行
発行 草加市議会
編集 議会運営委員会
草加市高砂1-1-1
☎048(922)2489 議事課直通
FAX048(922)3154 議事課直通
<http://www.soka-shigikai.jp>

年4回 毎定例会後発行



9月定例会

平成27年9月定例会は、9月3日から28日までの26日間にわたって開かれ、市長から提出された30議案を原案どおり認定・可決・同意しました。議員提出議案は、地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書が提出され、可決しました。市長提出議案に対する質疑では、3人の議員が質疑を行い、市政に対する一般質問では、13人の議員が4日間にわたって、諸施策について執行部の方針や見解をそれぞれいただきました。

第四次草加市総合振興計画 基本構想など 市長提出30議案と議員提出1議案を可決

ここに掲載したものは、市長提出議案の主なものについて、提案理由の説明をもとに要約したものです。

条例等

第四次草加市総合振興計画 基本構想・第一期基本計画

平成12年策定の第三次草加市総合振興計画 基本構想が平成27年に目標年次を迎えることから、新たに草加市の将来像を定め、まちづくりの基本方針とするため、第四次草加市総合振興計画 基本構想を定めるとともに、その実現を確保するための総合的な指針とするため、第四次草加市総合振興計画 第一期基本計画を定めるものです。

なお、計画期間は、第四次草加市総合振興計画 基本構想は、平成28年から平成47年までの20年間とし、第四次草加市総合振興計画 第一期基本計画は、平成28年度から平成31年度までの4年間とするものです。

草加市個人情報保護条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、市が保有する特定個人情報の適正な取り扱いを確保するとともに、保有特定個人情報の開示、訂正等を実施するために必要な

事項について定めるものです。
施行期日は、平成28年1月1日。ただし、特定個人情報の提供の制限は、平成27年10月5日。情報提供等記録に関する規定は、番号法の公布の日、平成25年5月31日から起算して4年を超えない範囲内において政令で定める日。

草加市手数料徴収条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、通知カード及び個人番号カードの再交付に係る手数料を新たに定めるとともに、個人番号カードに移行する住民基本台帳カードの交付または再交付に係る手数料を廃止するものです。

施行期日は、通知カードの再交付手数料の設定は、平成27年10月5日。個人番号カードの再交付手数料の設定及び住民基本台帳カードの交付または再交付手数料の廃止は、平成28年1月1日。

草加市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、市たばこ税に係る特例税率の段階的廃止、住宅借入金等特別税額控除の適用期限の延長、サービス付き高齢者向け貸家住宅に係る固定資産税の減額の特例の創設等を行うものです。

施行期日は、公布の日。ただし、市たばこ税に係る特例税率の段階的廃止は、平成28年4月1日。

市長提出議案の概要は次ページ上段へ続きます。

議長に飯塚恭代議員 副議長に関一幸議員 監査委員に芝野勝利議員

第1回臨時議会が10月30日に開かれ、正・副議長の辞職に伴い行われた選挙で議長に飯塚恭代議員（59歳、公明党）、副議長に関一幸議員（52歳、草加新政）が選出されました。

今回の議会人事は、浅井昌志前議長、佐々木洋一前副議長及び中野修前監査委員から、辞職したい旨の意向が示されたことによるものです。

正・副議長については、投票による選挙が行われました。選挙結果は次のとおりです。

議長選挙

投票総数28票、有効投票27票
有効投票中、飯塚恭代議員 27票

副議長選挙

投票総数28票、有効投票26票
有効投票中、関一幸議員 26票

監査委員の選任

監査委員については、賛成多数により、芝野勝利議員（48歳、草加新政）の選任に同意しました。



監査委員 芝野勝利

《主な経歴》

市議会議員 4期
議長
平成19年12月～20年12月
副議長
平成17年12月～18年11月
議会運営委員会委員長
平成18年11月～19年12月



副議長 関一幸

《主な経歴》

市議会議員 3期
建設環境委員会委員長
平成24年10月～26年10月
平成26年10月～27年10月
一般会計決算特別委員会委員長
平成27年9月～27年9月



議長 飯塚恭代

《主な経歴》

市議会議員 4期
副議長
平成22年10月～23年10月
総務文教委員会委員長
平成21年12月～22年9月
福祉子ども委員会委員長
平成20年4月～20年12月

市議会のしくみ

市議会議員

市議会議員は、4年ごとの選挙によって**市民の代表者**として選ばれます。市内に住んでいる満25歳以上の選挙権のある人なら、だれでも立候補できます。
議員定数は市の条例で定めることになっています。
草加市は28人と定めています。

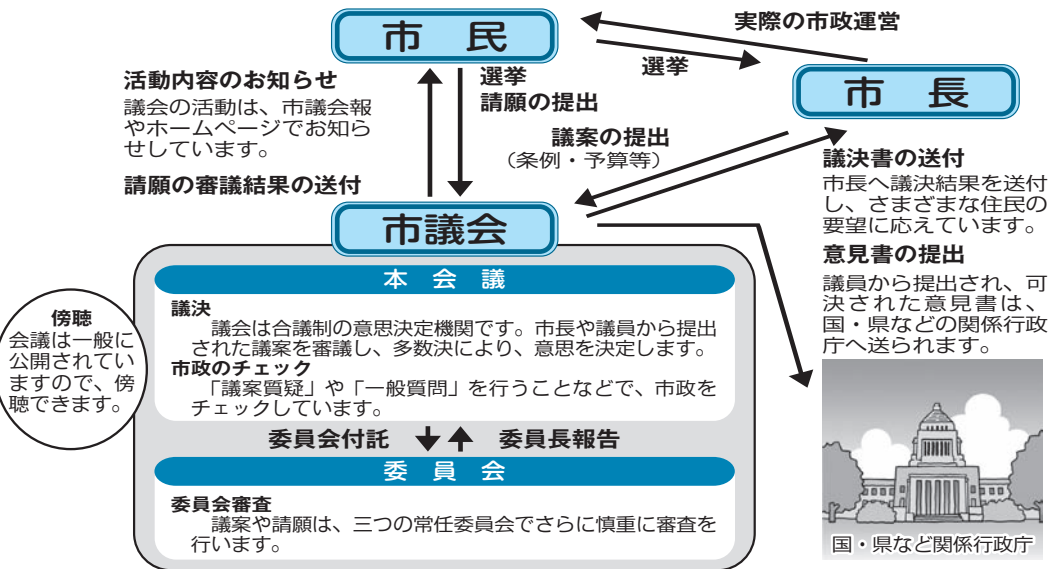
議長と副議長

議長と副議長は、議員の中から選挙で選ばれます。
議長は、草加市議会のリーダーとして、議事の整理、議場の秩序保持をします。また、草加市議会の代表としていろいろな会議に出席し、他の機関と協議するなど、議会を代表する重要な役目を持っています。
副議長は、議長が欠けたときや、出張などで不在のときに、議長のかわりを務めます。

会派

同じ政党に所属したり、同じような考え方や意見を持つ議員は、自分たちの考えを効果的に市政に反映させるため、グループをつくって活動しており、このグループを「会派」といいます。

市長と市議会議員は、それぞれ市民が直接選挙で選びます。この仕組みを二代表制制と言います。議会は市長から提案された議案を審議し決定します。また、市政が適正に行われているかをチェックしています。



議員提出議案

議員提出議案は1議案が提出され、可決しました。可決した意見書は関係行政庁へ送付しました。

地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書

政府は平成27年6月30日、平成28年度予算に盛り込む地方創生関連施策の指針となる「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」を閣議決定した。今後は、全国の自治体が平成27年度中に策定する「地方版総

合戦略」の策定を推進するとともに、国はその戦略に基づく事業など「地域発」の取り組みを支援するため、地方財政措置における「まち・ひと・しごと創生事業費」や、平成28年度に創設される新型交付金など、今後5年間にわたる継続的な支援とその財源の確保を行うことが重要となる。

役割分担を明確にするとともに必要な財源を確保すること
②平成27年度に創設された「まち・ひと・しごと創生事業費（1兆円）」については、地方創生に係る各自治体の取り組みのベースとなるものであるから、恒久財源を確保の上、5年間は継続すること
③平成28年度に創設される新型交付金については、平成26年度補正予算に盛り込まれた「地方創生先行型交付金」以上の額を確保するとともに、その活用については、例えば人件費やハード事業等にも活用できるなど、地方にとって使い勝手のよいものにする

市議会ホームページ ~本会議の様子をご覧になれます~

草加市議会

検索

クリック!



市議会ホームページでは、会議録、会期表、議決結果などの閲覧のほか、議会中継の視聴ができます。
本会議開催中は本会議の様子をライブ中継しています。録画映像については、本会議の概ね3日後（土・日・祝日を除く）からご覧いただくことができます。

■会議録を参照するには

メニュー	会議録検索
内 容	議会及び委員会の会議録を検索して参照できます。
操作手順	①【会議録検索】をクリックします。 日付を指定して参照するほか、検索語による検索なども行えます。

■本会議の様子をご覧になるには

メニュー	ライブ中継	議会録画放映
内 容	議会の本会議の中継映像を視聴することができます。	議会の本会議の過去の映像を視聴することができます。
操作手順	②【議会中継・録画放映】をクリックし、次に①【ライブ中継】をクリックします。 現在行われている中継映像を観るときは、[再生]と書かれたボタンをクリックします。	②【議会中継・録画放映】をクリックし、次に③【過去の録画放映を見る】をクリックします。 過去の映像を観るときは、④で開催年、会議名、日程を選択します。そして、⑤の欄の観たい箇所の[再生]と書かれたボタンをクリックします。



市政に対する一般質問

ここに掲載したものは、全ての質問の中から1人の議員につき1項目を選び、質問、答弁の要旨を記したものです。

(掲載は発言順です)

大人のひきこもりに対する草加市の支援策は

〔質問〕西沢議員 内閣府によるひきこもりに関する実態調査の結果で15歳から39歳のうち、ひきこもっている人は全国でおよそ69万6000人いることが明らかとなった。①草加市での実態把握と解決に向けての相談窓口はどこなのか。②県と連携してひきこもり対策を進めていただきたいが、市の見解は。

〔答弁〕健康福祉部長 ①ひきこもりの相談を受けた場合、市から情報提供を受けた草加保健所が相談を引き継ぎ、実態把握のため家族からの聞き取りや自宅訪問等により、御本人の状況を確認して必要な支援を検討する見立てを行っている。また、草加保健所では月に1回、臨床心理士によるひきこもり相談を開催している。②市では庁内連携を図る中で、御本人や家族の相談内容や生活状況に関する情報を共有して、障害者手帳の取得や自立支援医療制度の案内など経済的負担軽減や就労支援、障がい福祉サービスの利用につなげ、自立した生活ができるよう支援を行っている。

国民健康保険税の見直しとその内容は

〔質問〕佐藤憲和議員 ①草加市では、国民健康保険税の見直しを考えているのか。考えているならば、どのような内容か。②仮に見直しを行った場合、主にどのような世帯の負担が増減するのか。

〔答弁〕健康福祉部長 ①草加市では、近隣自治体の状況等を勘案しながら、見直しの検討を進めており、具体的には、国民健康保険税の算定方式を現在の所得割・資産割・被保険者均等割・世帯別平等割の4方式から資産割・世帯別平等割を廃止し2方式とする、応能割合を引き下げて応益割合を引き上げる、法定軽減を現在の6割及び4割軽減から7割及び5割軽減に引き上げて新たに2割軽減を導入する、歳出の医療給付費等の割合に応じ国民健康保険税を賦課する、賦課限度額を合計73万円から77万円に引き上げる検討を進めている。②主に被保険者が4人以上の世帯と所得が多い世帯が増額となり、被保険者が1人から3人の所得が少ない世帯は減額になると見込んでいる。

高次脳機能障がいに対する周囲の理解と支援策は

〔質問〕関議員 ①高次脳機能障がいについて、市民の方が理解できるようにどのような周知を

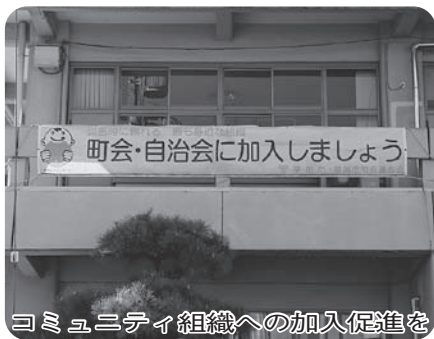
行っているのか。②発症された時期が働き盛りの場合、経済負担等が大変厳しい状況となるが、支援についてはどのように取り組まれているのか。

〔答弁〕健康福祉部長 ①市のホームページにおいて高次脳機能障がい自体に対する理解と予防等の啓発に関する情報提供、障がい者御本人や御家族に対する電話などによる相談、家族などが主催する講演会や相談会に関するパンフレットやリーフレットの配布等に努めている。②各制度により通院時における自己負担額を3割から1割へ軽減、介護保険制度第2号被保険者として要介護認定を受けられた場合のリハビリ機会の確保、入・通院時における自己負担額3割分の還付がある。今後もこうした制度を組み合わせることをより積極的に御案内することにより、自己負担額など経済的負担の軽減が図れるよう支援に取り組んでいきたい。

災害時の共助につながるコミュニティ組織への加入促進の取り組みは

〔質問〕広田議員 草加市は、埼玉県宅地建物取引業協会や町会連合会と連携し、町会・自治会への加入促進に取り組む、マンション住民に対しても加入を働きかけている。大規模な災害が発生した場合、近隣の協力や助け合いを通じて、自分たちの地域は自分たちで守るという共助が必要であり、共助の重要性について市民に知らせていくことも大切であるが、草加市はどのような取り組みを行っているのか。

〔答弁〕自治文化部長 阪神・



コミュニティ組織への加入促進を

淡路大震災では、隣近所の方に助けられた、いわゆる共助によるものが約80%あったというデータもある。こうしたことを市民の方々に知らせていくことが大切であり、ひいては町会・自

ゲリラ豪雨などによる危険箇所対策は

〔質問〕金井議員 市内には東武鉄道の線路下を通り抜けるアンダーパスと言われる道路がある。アンダーパスは、ゲリラ豪

雨などで急激に雨水がたまり、通行中の自動車などが水没してしまうなど、非常に危険な場所となっている。①大阪府豊中市では、アンダーパスの対策として、エアバルーン式遮断機を設置しているが、市では何か対策を検討しているのか。②道路の封鎖を市職員が行うには無理があると思うが、町会・自治会などの協力で、道路を一時的に封鎖することができないものか。

〔答弁〕建設部長 エアバルーン式遮断機はドライバーが遮断バルーンの突出により、運転操作を誤るおそれがあるため、既に運用している他の自治体での効果や課題などを参考に、関係機関と検討していきたい。②近

治会への加入促進につながるものと認識している。マンション住民に対しても地元町会・自治会との連携や共助の重要性を理解してもらう取り組みを防災関連部署と連携し実施すること、町会・自治会への加入促進につなげていきたい。

全国学力テストの学校別の成績を公表しない理由は

〔質問〕吉岡議員 現在、草加市では全国学力テストの平均点は公表しているが、学校別の成績は未公表となっている。結果を分析し改善策を示すことを条

隣住民による道路の一時通行止めは有効な手段であるが、事故が発生したときの対応など幾つかの問題がある。現在はバリケードの保管と道路冠水箇所までの移動のみをお願いしている。

地元住民から要望のある草加駅西口への交番設置を

〔質問〕飯塚議員 地域住民からは、草加駅西口にも交番を設置してもらいたいとの声は以前からあったが、8月7日の昼間、草加駅西口付近で起こった事件によって、その声はさらに強まっている。昨年9月に草加駅西口の地元町会から市長へ、草加駅西口への交番の設置について要望書が提出されたかと思

うが、草加市ではどのような対応を図られたのか。また、市としては交番設置をどのように考えているのか。

〔答弁〕市民生活部長 草加駅西口への交番設置の要望書を受け、市として草加駅西口の現状

件に、各市町村教育委員会が学校別の成績を公表できることになっており、学校別成績を公表し、その後、学校ごとあるいは市町村ごとにさまざまな学習に対する工夫がなされ、全国でも最下位クラスだった成績が、現在では全国トップクラスの成績をおさめるようになった市町村もある。そのような状況の中で、草加市で学校別成績を公表しないのはなぜか。

〔答弁〕教育総務部長 全国学力テストの本来の目的は、教育に関する継続的な検証改善サイクルの確立であり、結果を受け、各学校において授業改善を

について調査、検討を行い、昨年11月14日に草加市から埼玉県警察本部長宛てに交番設置の要望書を提出した。その中で地元町会の皆様の日ごろの活動やこれまでの市の取り組みなども含めて説明をし、交番の設置について強く要望を行った。市としては、現在においても交番の必要性について強く認識を持っており、今後も粘り強く要望を行っている。

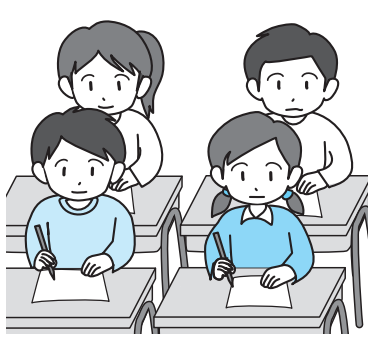


草加駅西口

学校給食費の見直しは行わなければならないと考えるが市の見解は

〔質問〕齊藤議員 埼玉県内の小学校高学年の学校給食費は平

初めとした学力向上策を実行し、児童・生徒一人ひとりの学力を向上させることが最も大切である。公表により学校の序列化、過度の競争や格差意識の拡大につながる懸念があることから公表は考えていない。



均3933円、中学校では平均4648円であるが、草加市の小学校では4000円、中学校では4800円の学校給食費を徴収しており、埼玉県平均を上回っている。①消費税の増税は延期され、個人消費は落ち込んだままの経済状況の中で、給食費の値上げは行わなければならないと思うが、市の見解は。②見直しを行う場合、いつごろ行うのか。

〔答弁〕教育総務部長 ①特色ある安全でおいしい学校給食を児童・生徒はとも楽しみにしており、保護者の方からも大変喜ばれている。学校給食をこれまでどおり維持し続けるためには、給食費の見直しが必要であると考えている。②児童・生徒の成長に欠かせない栄養バランスを考慮した献立や特色ある給食、安全な食材の活用など、これまでどおりの取り組みを続けつつ、県内市の動向を注視し、保護者の考えを取り入れながら必要な検討を進めている。

平和市民団体の活動支援と戦争体験の語り継ぎをどうしていくのか

〔質問〕後藤議員〓草加市には、明治39年から昭和12年生まれの草加市民46名から寄せられた戦争体験記「夕焼けはきれいだ」という本があり、平和都市宣言も掲載されている。発行した当時、市内の各小・中学校図書室と市立図書館に配布されており、戦時下の草加の暮らしぶりが記載されたとても貴重なものである。①今後も平和市民団体への活動の支援を継続していく考えは。②戦争を知らない世代にどのように戦争体験を語り継いでいくのか。

〔答弁〕総合政策部長〓①草加市平和都市宣言の趣旨を踏まえ、若い方から高齢の方々に至るまで各世代に平和について関心を持っていただけよう、さらに事業を推進し、引き続き活動支援を継続していく。②「夕焼けはきれいだ」を改めて広報やホームページを通じて市民の方々に広く周知していくとともに、現在実施している平和市民団体のさまざまな啓発事業において、その活用方法について検討していきたい。



草加市民の戦争体験記

生活保護費基準の引き下げに伴い経過措置の適用を

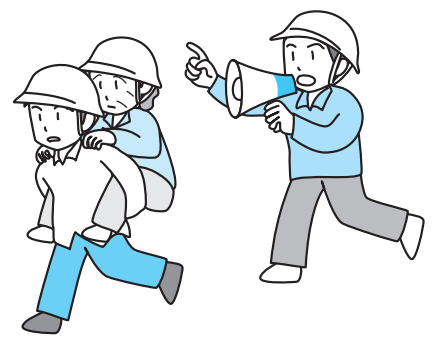
〔質問〕藤家議員〓平成25年8月から平成27年4月までに3回の生活保護費基準の引き下げが行われ生活保護受給者の96%が影響を受けた。草加市内では新しい住宅扶助基準内の物件を探すのはとても難しい状況にあり、住宅扶助費が引き下がったことで、現家賃が新基準を上回っている世帯については、引越しをしなくてはいけないのではないかと、家賃の引き下げ交渉を自分でやらなくてはならないのではないかとといった不安の声を聞く。ことしの6月以前から生活保護を受給している世帯については、経過措置の適用を図っていくべきだと思うが市の考えは。

〔答弁〕健康福祉部長〓世帯員の状況を十分に勘案し、該当する世帯には経過措置を適用しており、受給者の負担が急激にふえることのないように対応している。また、受給中に転居する必要がある場合には、適切な住宅の確保に向け、低額家賃物件の紹介や市営住宅などの申し込み手続の案内を行っている。

地震発生時に障がい者、高齢者への円滑な災害対応を

〔質問〕松井議員〓①大規模地震が発生した際の障がい者、高齢者への対応や対策、地域住民との話し合いや避難方法の確認は。②要援護者の把握状況と把握した情報の使用方法は。

〔答弁〕健康福祉部長〓①災害時要援護者支援計画で災害時要



援護者を定めており、隣近所の方の同意の上、情報提供者として災害時要援護者名簿に登録していただき、災害時に可能な範囲で所在確認や救助者等への情報提供をすることになっている。対象外で支援が必要と思われる方は、地域の民生委員が普段の見守り活動を通して把握に努めている。地域住民との話し合い、避難方法の確認には、関

市議会を傍聴してみませんか

●傍 聴

市議会は、毎年2月、6月、9月及び12月の年4回の定例会と、必要に応じて臨時会が開かれており、市民に直結した議案及び請願の審議に当たっています。市民の皆様が選んだ代表者が、どんな活躍をしているか、ぜひ一度市議会を傍聴してください。



●議会を傍聴される前に

傍聴申込書に住所、氏名と当日の日付を記入の上、キリトリ線から切り取り、記載台に備えつけられている箱に入れてください。残った傍聴券は、お手元にお持ちください。

〔見本〕

No.	No.
一般傍聴申込書	一般傍聴券
私は、平成.....年.....月.....日 議会の傍聴を申し込みます。	平成.....年.....月.....日議会の 傍聴を許可します。
草加市議会議長 様	
住 所	草加市議会議長 ○ ○ ○ ○
氏 名	注意：裏面をお読みください。

●傍聴上の注意

傍聴するには、次の事項を守ってください。

注 意 事 項

- 1 議場に入場したら速やかに着席してください。
- 2 傍聴席では、私語を慎み、次の事項を守ってください。
 - (1) 拍手などによる意思表示をしないでください。
 - (2) みだりに席を離れないでください。
 - (3) はちまき、腕章などをしないでください。
 - (4) 帽子、コート、マフラーなどを着用しないでください。
 - (5) 飲食や喫煙をしないでください。
 - (6) 携帯電話、パソコン等の電源をお切りください。
 - (7) 写真、動画等を撮影したり、録音をしないでください。
 - (8) その他議場の秩序を乱したり、会議の妨害となるようなことをしないでください。
- 3 会議終了後は速やかに退場してください。
- 4 傍聴される方は、担当者の指示に従ってください。
- 5 傍聴券は、お帰りの際、議会事務局まで返還してください。

草加の文化財の保護とその活用方法

〔質問〕平野議員〓①中世、近世の古文書の保管状況と収蔵施設は。②観光の目玉としても歴史民俗資料館に訪れてもらえるような対策はとれないか。③松寿学館について調査・保存を行うべきと思うが、市の見解は。④歴史文化を生かした観光施策

係各課との調整が必要と考えており、現状では災害時要援護者のうち未登録の方への登録促進を重点に対応を図っている。②対象者への案内の郵送等で周知し、名簿に登録していただくことで要援護者を把握し、通常時は社会福祉協議会等、災害時は救助者となる警察等に名簿を提供することになっている。



歴史民俗資料館

の推進について、市の見解は。〔答弁〕教育総務部長〓①市史編さん事業で収集した資料は、市役所等で分散して保管しているため、良好な環境で一括管理できる施設の整備が必要と考えている。②テーマ性を持たせた展示や講座の開催、収蔵施設を含めた望ましい資料館のあり方等に向けた整備計画の策定に着

将来人口を見据えどのような方向へ教育行政を進めていくのか

〔質問〕小川議員〓昨年、人口減少により将来消滅する可能性がある自治体は日本全国で約900に上るとの報道があったが、草加市でも平成47年に23万135人、その5年後には22万1805人と想定している。こ

手している。③改めて建物の保存状況や残されている資料等の調査・研究を行い、松寿学館の歴史的価値を市民にお知らせできるよう検討していく。自治文化部長〓④草加宿の歴史文化を有機的に結び付け、付加価値を高めて情報発信することは効果的に観光客呼び込む上で大変有用であり、観光資源として活用できると考えている。

のような将来人口を見据え、今後、どのような方向へ教育行政を進めていくのか。特に、学校におけるICTを活用した施策について、どのような目標を持ち、いつまでに、どのような取り組みを進めていくのか。〔答弁〕教育総務部長〓平成28年度から新たな教育振興基本計画がスタートするため、現行計画の現状と課題を踏まえるとともに、教育における新たな課題にも対応できる計画を策定したいと考えている。特にICTの環境整備を含めた施策における目標や取り組み等については、新たな計画の期間として想定する平成31年度までに、ICTを活用した授業の中で個別指導やアクティブラーニングに取り組みさせるための環境づくりを進めていきたいと考えている。

一般会計決算の審査概要

9月3日の本会議において、12人の委員で構成する一般会計決算特別委員会が設置されました。一般会計の決算は広範囲に及ぶため、特別委員会を設置し、詳細に審査したものです。決算審査は、9月7日から9月10日までの4日間で行われ、委員会では賛成多数により平成26年度草加市一般会計決算を認定しました。以下は委員会における質疑及び答弁の概要をまとめたものです。

歳入

【質疑】納税者1人当たりの平均給与所得額の推移は。

【答弁】平成25年度の3221万8636円に比べ平成26年度は320万9591円で、対前年度比で9045円、率にして0・3%の減となっている。

【質疑】納税者1人当たりの平均給与所得額は減少しているが、個人市民税が当初予算に比べ大幅に増加となった要因は。

【答弁】土地や株式の売却に係る分離所得課税による1億6516万4000円の増、均等割額の引き上げによる5970万5000円の増及び給与所得控除額の見直しによる影響額189

決算特別委員会の構成は、次のとおりです。

芝野勝利	新井貞夫	佐藤正勇	宇佐美隆	飯塚恭代	平野厚子	鈴木由和	白石孝雄	金井俊治	藤家諒	田中宣光	関一幸
委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長

(委員は議席番号順)

0万6500円の増が要因。

【質疑】給与所得者の所得割額の課税標準段階別区分ごとの人数と割合は。

【答弁】200万円以下の区分が5万6399人で全体の60・8%、200万円を超えて700万円以下の区分が3万4075人で36・8%、700万円を超え1000万円以下の区分が1319人で1・4%、1000万円を超える区分が949人で1%。

【質疑】保育料の最高額と県内順位は。

【答弁】3歳未満児では7万6000円で県内1位、3歳児では3万4920円で県内6位、4歳以上児では2万8990円で県内8位。

【質疑】草加駅東西口の駐輪場の利用台数と使用料収入は。

【答弁】東口の利用台数は、自転車8万6974台、原動機付自転車1273台で、使用

歳出

料収入は1577万8800円、西口の利用台数は、自転車5万5656台、原動機付自転車2554台で、使用料収入は956万5000円。

【質疑】平成26年4月1日現在の職員の条例定数と実職員数、条例定数に対する充足率と充足率の県内順位及び職員の平均年齢は。

【答弁】条例定数2343人にに対し実職員数1878人、充足率80・2%で、県内40市中低い方から5番目で、職員の平均年齢は39・9歳。

【質疑】県内平均と比較した職員1人当たりの人口と県内順位及び県内で多い方から3位までの自治体は。

【答弁】平成26年4月1日現在、消防、病院及び水道部を除いた草加市の職員数は1058人であり、職員1人当たりの人口は、県内平均178人に対し、草加市は227人で県内40市中最も多く、2位は221人の春日部市、3位は212人の川口市。

【質疑】生活保護のケースワーカー1人当たりの担当世帯数と県内順位は。

【答弁】平成27年3月末現在で、対象となる2880世帯を

20人のケースワーカーで対応しており、1人当たりの担当世帯数は平均144世帯で、県内で最も多い。

【質疑】地域経営の推進における主な事業内容は。

【答弁】平成26年度の事業内容として、草加市統計データブック2014の作成、地域経営委員会の設置、将来人口推計・将来財政推計等のデータ分析と分析に基づく政策形成支援、公共施設使用料改定に向けた検討、専門定型業務委託の導入に向けた検討、PPP・PFI手法の導入に向けた検討を行った。

【質疑】防犯カメラを設置したとのことであるが、設置目的及び設置箇所は。

【答弁】設置目的は犯罪の抑止、予防、再発防止及び事件の解明等に資するためであり、草

【質疑】農業委員会関連事業費の増額理由は。

【答弁】平成26年4月1日の農地法改正により法定化された農地台帳の公表を、平成27年4月から実施することに向けて、農家基本台帳システムの改修を行ったため。

【質疑】市内事業所等設備投資支援事業の内容は。

【答弁】地域経済活性化事業の一環として、固定資産税の償却資産の対象となる設備の新設または更新をした事業所に対して、上限額の範囲内で設備投資額の10%を補助するもので、6事業所に356万6506円の補助金を交付した。

【質疑】草加松原景観照明調査の内容は。

【答弁】名勝指定区域内及び周辺の既設照明や建物等を含めた

加駅の東口に12台、西口に16台、松原団地駅の東口に4台、西口に6台設置した。



草加駅東口の防犯カメラ

【質疑】被災者支援システム運用業務の進捗状況は。

【答弁】平成26年度にシステムを導入し、罹災証明発行等の運用について関係各課と調整を図っている。

【質疑】観光推進事業における計画策定業務委託の内容は。

景観の調査を行っており、調査結果を景観計画の見直しや今後の景観施策、草加松原保存管理計画策定の資料として活用していく。



草加松原

【質疑】救急自動車1台当たりの出動件数と消防職員1人当たりの人口は。

【答弁】救急自動車1台当たりの出動件数は年間約1560件、消防職員1人当たりの人口は1046人。

【答弁】一つは草加松原「おもてなし」計画策定業務委託で、お休み処や和舟などの各種施策の魅力度の精査等を行い、もう一つは草加市観光基本計画改訂業務委託で、現計画期間が平成27年度までのため、次期計画に向けてのアンケート調査などを行った。

【質疑】認知症検診の内容と受診者数は。

【答弁】65歳以上になる方を対象に市内41医療機関に備えつけてある脳の健康度チェック表の内容と医師の問診により、さらに詳しい検査の必要性を判定するものであり、受診者数は1695人。

【質疑】おしゃべりボランティアの利用状況は。

【答弁】利用者数は29人で派遣回数は延べ46回。



救急自動車

【質疑】小中学校相互乗り入れ授業の実施校及び実施に伴う課題や成果は。

【答弁】草加中学校と草加小学校、川柳中学校と青柳小学校、新田中学校と長栄小学校の各校で相互乗り入れ授業が行われ、教員の打ち合わせ時間の確保といった課題がある一方、小学6年生の進学に対する期待感の高まりや不安の軽減、中学校の教員が小学校の児童の実態を把握

【質疑】新設された民間認可保育園の名称と定員数は。

【答弁】草加にじいる保育園で定員は90人。



草加にじいる保育園

【質疑】高齢者世帯等を対象とした粗大ごみの持ち出しサービスの利用件数と効果は。

【答弁】利用件数は158件で、約500点のたんすや食器棚、ソファ等の持ち出し回収に対応しており、利用者から好評を博している。

できるなどの成果があった。

【質疑】文化遺産の発掘・保存・有効活用推進事業の内容は。

【答弁】文化財調査報告書の刊行、市指定民俗文化財の瀬崎の富士行及び富士塚の解説板の設置、柿木町での埋蔵文化財の試掘調査、新小学1年生の郷土学習の教材として草加お宝かるたの作成及び配布を行った。



瀬崎の富士塚

特別会計決算の審査概要

企業会計決算

各常任委員会は、一般質問終了後の9月17日に開催され、9月28日の本会議において、各常任委員長報告がなされました。以下は各常任委員会における特別会計・企業会計決算の質疑及び答弁の概要をまとめたものです。

平成26年度草加市国民健康保険特別会計歳入歳出決算

【質疑】草加市における被保険者1人当たりの診療費が県平均に比べ低い要因及び国保財政への影響は。

【答弁】診療費が低い要因は、他市町村に比べ年齢構成が若いためと考えており、保険財政共同安定化事業において交付金に対し拠出金が超過するなどの影響がある。

平成26年度草加市介護保険特別会計歳入歳出決算

【質疑】前年度と比較した介護保険料の滞納者数及び被保険者全体に占める割合は。

【答弁】平成26年度の滞納者数は1764人で対前年度比9人の増、被保険者全体に占める割合は3・0％で対前年度比0・1ポイントの減。

平成26年度草加市立病院事業決算

【質疑】平成26年度の診療報酬改定の内容と影響は。

【答弁】診療報酬は全体で0・1％の引き上げ改定となったが、消費税増税分の1・36％を含めて計算すると実質1・26％の引き下げとなっており、この影響として、入院収益が0・48％、金額にして約2450万円、外来収益が0・08％、金額にして約220万円の減。

【質疑】市立病院の内部留保資金及びその性質は。

【答弁】内部留保資金は24億656万4272円であるが、利益による利益剰余金ではなく、病院事業を継続するために取得した建物や医療機器等の減価償却等による損益勘定留保資金であり、病院事業の運転資金として債務の支払いに使用している。



草加市立病院

【質疑】平成26年度草加市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

【質疑】保険料の改定内容と平均保険料の変化は。

【答弁】均等割額が4万1860円から4万2440円となり580円の増、所得割率が8・25％から8・29％となり0・04ポイントの増で、草加市の平均保険料は7万6628円から7万6336円となり292円の減。

【質疑】保険料改定による影響額及び保険料の賦課限度額である57万円を超えた人数は。

【答弁】均等割額の引き上げにより974万8680円の増、所得割率の引き上げにより545万6560円の増となり、賦課限度額を超えたのは430人。

平成26年度草加市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算

【質疑】平成26年度末における下水道未接続世帯数と下水道未接続世帯への啓発活動の内容は。

【答弁】下水道未接続世帯数は2917世帯であり、啓発活動としては職員による戸別訪問を411件行い、そのうち11件が下水道に接続された。

【質疑】公共下水道汚水整備事業における管渠の整備状況は。

【答弁】平成26年度は261・8mを整備し、整備面積は約1・2ha増加した。

平成26年度草加市水道事業決算

【質疑】消費税率が5％から8％になったことに伴う歳入への影響額は。

【答弁】水道料金及び加入分担金などの仮受消費税額3億994万2967円のうち、影響額は1億1622万8613円。

【質疑】耐震管の整備状況及びポリエチレン管の更新状況は。

【答弁】耐震管は、平成26年度に布設した4495mを含め、耐震化率は36・0％、ポリエチレン管は、平成26年度に布設した376mを含め、更新延長は4万2485m、更新率は70・8％。

市議会の活動 ～1年間の流れ～

市議会は、年に4回行われる定例会のほかに、臨時会や各種の委員会を開催しています。ここでは、平成26年を例に主な活動を紹介しています。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
本会議の開催			2月定例会			6月定例会			9月定例会	臨時会		12月定例会
委員会の活動など	本庁舎建設調査特別委員会（行政視察、委員会開催） 議会運営委員会（2回開催） 各会派代表者会議	予算特別委員会（4回開催） 議会運営委員会（2回開催）	総務文教委員会／福祉子ども委員会（2回開催） 建設環境委員会／予算特別委員会（2回開催） 議会運営委員会（4回開催）／各会派代表者会議	福祉子ども委員会／建設環境委員会 議会運営委員会／各会派代表者会議（2回開催） 各会派行政視察	福祉子ども委員会（行政視察、委員会開催） 建設環境委員会（行政視察、委員会開催）	総務文教委員会／福祉子ども委員会 議会運営委員会（6回開催）	議会運営委員会／各会派代表者会議	決算特別委員会 議会運営委員会／各会派代表者会議（2回開催）	総務文教委員会／福祉子ども委員会／建設環境委員会 決算特別委員会（4回開催） 議会運営委員会（4回開催）／各会派代表者会議	総務文教委員会／福祉子ども委員会／建設環境委員会 議会運営委員会（2回開催）／各会派代表者会議（4回開催）		総務文教委員会／福祉子ども委員会／建設環境委員会 議会運営委員会（5回開催）／各会派代表者会議（2回開催）

- 市の重要な決まりである「条例」や市の「予算」は、本会議の議決を得て決定します。
- 本会議は、全議員が参加し議場で行われる会議で、年4回行われる「定例会」と緊急事項を審議するために行われる「臨時会」があります。議案などの議決事項（条例の制定・改正、予算の決定など）は、最終的に本会議の議決（議会の意思決定）を得て決定します。
- 「本会議」で決定する前に、「委員会」で詳しく審査を行います。
- 委員会は、議案を合理的、能率的に審査するために行われるもので、草加市では「総務文教」「福祉子ども」「建設環境」の3委員会が「常任委員会」として設置されています。このほか、特に重要な案件の調査や審査のため「特別委員会」が設けられます。平成26年は「予算特別委員会」「決算特別委員会」「本庁舎建設調査特別委員会」が開催されました。
- 「予算」は2月に、「決算」は9月に審議し、それぞれ決定、認定します。
- 市の各種の事業内容は市長が決定し、市の職員が運営や作業を行いますが、そのための予算は2月定例会の「予算特別委員会」で審査し、本会議で決定します。前年度の決算は9月定例会の「決算特別委員会」で審査し、本会議で認定します。
- その他の活動
- 委員会や会派、あるいは議員個人で先進的な取り組みを行っている自治体等を視察し、そこで得られた知見を草加市政に生かしています。
- その他、地域の諸問題の把握、市民からの相談への対応、各種行事への参加など、日常的にさまざまな活動を行っています。

審議結果一覧

○:賛成　×:反対　除:除斥

議案番号／議案名			会 派 構 成／議 員 名													草加新政					公明党					共産党				※自由市民				一	議決結果
			切敷光雄	鈴木由和	小川利八	吉岡健	井手大喜	小澤敏明	芝野勝利	関一幸	中野修	白石孝雄	佐藤利器	新井貞夫	浅井昌志	宇佐美正隆	佐々木洋一	西沢可祝	広田丈夫	金井俊治	飯塚恭代	平野厚子	斉藤雄二	佐藤憲和	藤家諒	後藤香絵	佐藤勇	松井優美子	田中宣光	吉沢哲夫					
【平成27年9月定例会】 9月3日～9月28日																																			
市長提出議案	50	平成26年度草加市水道事業会計利益の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	原案可決					
	51	平成26年度草加市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	認 定					
	52	平成26年度草加市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	認 定					
	53	平成26年度草加市交通災害共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定					
	54	平成26年度草加都市計画新田西部土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定					
	55	平成26年度草加市駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定					
	56	平成26年度草加都市計画事業新田駅西口土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認 定					
	57	平成26年度草加市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	認 定					
	58	平成26年度草加市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	認 定					
	59	平成26年度草加市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	認 定					
	60	平成26年度草加市水道事業決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	認 定					
	61	平成26年度草加市立病院事業決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	認 定					
	62	平成27年度草加市一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決					
	63	平成27年度草加市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決					
	64	平成27年度草加都市計画新田西部土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決					
	65	平成27年度草加都市計画事業新田駅西口土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決					
	66	平成27年度草加市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	原案可決					
	67	平成27年度草加市介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決					
	68	平成27年度草加市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決					
※議案	69	草加市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	原案可決						
	70	職員の再任用に関する条例及び議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決						
	71	草加市税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決						
	72	草加市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	原案可決					
	73	草加市市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決						
	74	草加市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	原案可決					
	75	第四次草加市総合振興計画 基本構想を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決						
76	第四次草加市総合振興計画 第一期基本計画を定めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決							
77	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意						
78	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	同 意						
79	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同 意						
※議	議7	地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決						
【平成27年第1回臨時会】 10月30日																																			
※市	80	監査委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	同 意						

- ・議長は表決に加わりません。・表中の「※自由市民」は「自由市民クラブ議員団」の略です。
- ・表中の「※議」は「議員提出議案」の略、「※市」は「市長提出議案」の略です。
- ・第80号議案は監査委員の選任に関する議案であり、当事者である議員は表決に加わりません。（除斥）

次の定例会は
12月3日(木)からの予定です

問い合わせは議会事務局議事課まで
☎048(922)2458

求めない、受け取らない
政治家の寄附行為は禁止です

寄附の禁止Q&A

普段、当たり前と思っていることも、寄附とみなされ、禁止行為になる可能性があります。

Q、地域の会合に出席した政治家は飲食代を支払えますか。

A、会費制でない会合の場合は、例えば、飲食物の実費相当額であっても支払うことができません。会費制の会合の場合は、ほかの参加者と同額の会費であれば支払うことができます。

Q、政治家が選挙区内の人に病氣見舞いを送ることはできますか。

A、罰則をもって処罰されません。病氣見舞いのほか、葬式の花輪・供花、お中元、お歳暮、お年賀なども送ることはできません。

Q、地域のお祭りへの寄附を地元の政治家にお願いしたいのですが。

A、仮に地域の人、全員に勧誘する場合でも、政治家に対しては寄附を勧誘・要求することはできません。同様に募金を求めることもできません。

病氣見舞い

お祭りへの寄附や差し入れ

これらの行為は全て禁止です！